



古代・中世の温泉

もう一つの日本仏教史

うしやま よしゆき

牛山佳幸 著

▼46判・並製カバー！288頁・定価3300円

2026年7月刊行



日本古来の温泉地はいかなる場だったのか。全国の温泉地と仏教教団との関わりを主軸に、古代から戦国期に至るまでの通史を描き出す。

【目次】

はじめに

序章 仏教進出以前の温泉

- 1 古代人の温泉観／2 神が祀られる温泉／3 女神から男神へ

第一章 温泉と仏教の邂逅

- 1 筑摩湯の観音沐浴説話から／2 温泉地に仏教をもたらした人々／3 経塚の造営と温泉地／4 開湯伝説の生成／5 「温泉寺」の登場

第二章 中世の仏教界と温泉(1)―西大寺流律宗の場合―

- 1 有馬温泉への進出と温泉寺の末寺化／2 「仁西再興」伝説の意味／3 中世の有馬温泉寺と周辺の様相／4 温泉寺による温泉経営と諸活動／5 本来的使命としての医療活動／6 西大寺流律宗が進出した可能性の高い温泉

第三章 中世の仏教界と温泉(2)―禅宗の場合―

- 1 円爾とその門流にとつての温泉／2 五山派の温泉進出とその背景／3 林下の禅宗寺院と温泉

第四章 中世の仏教界と温泉(3)―時衆の場合―

- 1 中世の時衆と温泉／2 山鹿温泉と増上寺／3 時衆関連の伝説の残る温泉地

第五章 中世の仏教界と温泉(4)―日蓮法華宗と一向宗―

- 1 日蓮法華宗と温泉／2 一向宗と温泉

終章 武士の進出と寺院による温泉管理の終焉

- 1 温泉氏と温泉城／2 有馬温泉における支配の交代／3 各地の温泉地と戦国大名

あとがき

図版出典一覧

付録 古代・中世の温泉一覧

温泉名索引

◆著者略歴

牛山佳幸(うしやま よしゆき)

一九五二年長野県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科に学ぶ。信州大学学術研究院教育学系教授を経て、同大名誉教授。専攻は日本古代中世宗教史。著書に『古代中世寺院組織の研究』(吉川弘文館)、『善光寺の歴史と信仰』(「小さき社」の列島史)(法藏館)等がある。

注文書		様冊	
(書店印)		ご担当	
牛山佳幸著 古代・中世の温泉 もう一つの日本仏教史 ISBN・978-4-8318-5755-2 C1021		法藏館 定価 3300円	
お名前		ご住所	
お電話			

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458
http://www.hozokan.co.jp info@hozokan.co.jp

歴史・仏教